

令和6年度 龍ヶ崎市立中根台中学校 グランドデザイン

本県の教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

龍ヶ崎市の教育目標

知性に富み、心身共に健康で、意志の強い調和のとれた人間形成をめざして、一人一人を見つめる教育を進める。

中根台中学校区小中一貫テーマ

自立・共生・貢献

共通の教育目標

生きる力を身に付けて自立し、自他を尊重し共に支え合い社会に貢献できる児童生徒の育成



A 豊かな人間性の育成

- 基本的な生活習慣の確立(時を守り・場を清め・礼を正す)
- 所属感、連帯感のある学級づくり
- 実践活動を通じた道徳教育と特別活動の充実
- 特別支援教育・人権教育の充実

B 確かな学力の育成

- 主体的・協働的な学びを育む授業づくり
- ICTや地域人材を活用した学びの充実
- 読書活動の充実
- 家庭と連携した学習習慣づくり

C 健やかな体の育成

- 発達段階に応じた健康教育の充実
- 学校教育全体を通じた体力づくりの充実
- 体験的な活動を通じた安全教育・防災教育の充実
- 家庭・関係機関と連携した生活習慣づくり

校訓
共に生きる



経営方針

- 生徒のよさを伸ばし、一人一人が自信をもって輝ける学校づくり
- 教職員一人一人の力やチームワークを生かした、活力ある学校づくり
- 保護者や地域と連携するとともに、期待や信頼に応えられる学校づくり

組織目標

- 生徒一人一人が自立し、他者と関わり合いながら、主体的に社会生活に必要な力を身に付けられるようにする。

目指す学校像

- ・ 一人一人を生かす学校
- ・ 明るく楽しい学校
- ・ 地域と共に歩む学校

目指す生徒像

- ・ 自らを律し、他者との適切な人間関係を築こうとする生徒
- ・ 主体的に考え、判断し、表現しようとする生徒
- ・ 心身の健康や体力向上に取り組もうとする生徒

A 豊かな人間性の育成プロジェクト

- 中根台中学校区小中一貫教育の推進
- 「時を守り、場を清め、礼を正す」基本的な生活習慣の徹底
 - ・ 時間を意識した行動、黙働清掃、礼儀・挨拶の推進
- 関わり合い支え合う学級経営の充実
 - ・ 所属感、連帯感のある学級づくり
 - ・ 生活アンケートやQ-U調査の活用
 - ・ 「考え・議論する」道徳の授業の充実
- 生徒主体の豊かな体験活動の充実
 - ・ 職場・職業体験、修学旅行、自然体験
 - ・ 生徒会、委員会、係活動(生徒自治の校風)
 - ・ 一人一人が自立し、互いに支え合える学校づくりをめざす話し合い活動
 - ・ 生徒会を中心とした地域貢献活動



B 確かな学力の育成プロジェクト

- 学ぶ意欲を高める授業の展開
 - ・ 学習課題設定と展開の工夫(授業のデザイン)
 - ※ 考え、伝え合い、深め合う等、関わり合う授業の展開
 - ※ アウトプットのある活動の取組(書く力の育成)
 - ・ ICTの効果的な活用
 - ・ 個に応じた多様な学びの保障
 - ・ 学習規律の確立と徹底
- 地域や社会の中で課題を見つけ、解決のために行動する力を育むNIE教育の実践(NIE実践指定校2年目)
 - ・ 授業における新聞の活用
- 読書活動の推進
 - ・ 学校図書館の環境整備と積極的な活用
 - ・ 生徒が主体となった読書活動(図書委員会による読書キャンペーン)



C 健やかな体の育成プロジェクト

- 自立につながる望ましい生活習慣の形成
 - ・ 生徒が主体となった保健啓発活動の推進
- 外部講師を活用した各種教育の充実
 - ・ 薬物乱用防止、命の教育、救急救命の実施
 - ・ 給食を題材にした食育指導
 - ・ ネットと健康に関する指導
- 体力向上に向けた取組の充実
 - ・ 運動を楽しむ意欲を育てる体育の授業の実践
 - ・ 「体力アップ推進プラン」に基づく実践
 - ・ 生徒が主体となった体育的行事の工夫
- 安全教育・防災教育の充実
 - ・ 実効的な避難訓練、学区で行う引渡訓練の実施



魅力ある学校づくり

- 中根台中学校区小中一貫教育の推進
 - ・ 「龍の子人づくり学習」の実践
 - ゆめ学習：キャリア教育
 - みらい学習：シティズンシップ教育
- 社会的・職業的な自立を育むキャリア教育の推進
 - ・ 職場及び地域産業見学
 - ・ 企業と連携した出前授業、職業人の話を聞く会
- 保護者・地域との連携の推進
 - ・ 学校HPの充実
 - ・ 各種通信、スクリレ等による情報発信



安全・安心な学校づくり

- 安全管理の充実
 - ・ 生徒の目線に立った安全点検の実施
 - ・ 全教職員が状況を判断し行動できる組織的な対応
- 問題行動(不登校やいじめなど)への対応の充実
 - ・ 校内相談体制の充実(市派遣相談員との連携)
 - ・ いじめ問題の未然防止と早期対応
 - ・ 登校支援教室「悠々ルーム」の設置
 - ・ 市教育センター、市SSW、県SCとの連携

教職員の資質・能力の向上

- 授業や学級経営等の指導力の向上
 - ・ OJT研修、授業研修
 - ・ 教員評価の活用
- 信用失墜行為ゼロの継続
 - ・ コンプライアンス委員会による定期研修の実施
- 働き方改革の推進
 - ・ 業務の適正化と効率化、協働体制づくり
 - ・ 超過勤務45時間以下/月、360時間以下/年

